広報 さくら
古志コミュニティセンター広報部　TEL 21-0925
No.402　令和7年5月22日発行　強く　やさしく　美しく

「神戸川小学校通学見守りの会」

古志夏祭りの開催について

古志夏祭り実行委員長　林　俊樹

新型コロナウイルスの関係で３年間開催できなかった古志夏祭りについて、令和５年は古志土手を中心に開催し、令和６年には、恵比須通りを中心にして無事に開催できましたことに対し、古志地区の皆様をはじめ、関係者の皆様方の格別のご支援とご協力の賜物であり、厚く御礼申し上げます。

さて、令和７年も４月１７日に開催されました古志夏祭り委員会において、８月１日（金）に恵比須通りを中心に下記のとおり開催することが決定しました。

記

１．開 催 日　令和７年８月１日（金）
２．開催場所　恵比須通り
３．開催内容　恵比須祭・大梶祭・花火・イベント・屋台

未来へ八雲立つこの古志の夏祭りを地域の皆様のご協力を賜りながら、さらに次の世代へつなげていけるよう、皆様方のご支援をよろしくお願い申し上げます。

「古志ほたるまつり」を開催します

梅雨入りも間近となり、今年もほたるの季節がやってきました。例年開催している「古志ほたるまつり」を今年は６月14日（土）に開催します。今年のまつりでは、夕陽丘北町内在住の小中寛さんにハーモニカとギターの演奏をお願いしています。自然豊かな上新宮で日暮れ前のひと時、懐かしい童謡や古い歌の演奏を楽しんでから、各自自由にホタルを観ながら散策していただきます。

ホタルは日が暮れてから水辺の草陰で徐々に点滅を始め、しばらくしてから飛び始めます。ゆっくり歩きながら観察してみてください。また、東側杉林の中では８時30分過ぎから小さく煌めく様な光を発するヒメホタルを観ることができます。注意して探してみてください。

残念ながら当日雨天の場合は、古志コミュニティセンター集会室でハーモニカ演奏を聴く予定です。晴れることを祈っていますが、時節柄万一の場合はこちらにも多数お越しください。

このほたる祭りが古志の風物詩となるよう「古志ほたるの会」は引き続き活動していきます。「農地と水と環境を守る会」「古志クラブ」はじめ多くの団体の協力をいただきながら活動しています。現在「ほたるの会」として中心となって活動していただける仲間を待っています。少しでも賛同いただける方は、お気軽に声をおかけください。

神戸川一斉清掃に参加して

自治協会環境部長　加藤澄子

４月27日（日）午前８時から神戸川一斉清掃が行われました。

古志地区は３班に分かれて、私たちの班は環境部を中心に国土交通省の方たちと神戸川左岸のゴミ拾いをしました。

昨年はあいにくの雨で中止になりましたので、今年はいつもに増してポイ捨てゴミが多いのではないかと覚悟しての参加でした。

雑草が高く伸びているところには、さすがにほとんどありませんでしたが、通路や川べりには結構なごみが落ちていました。

近年山火事が増えています。たばこのポイ捨てで火事にならないとも限りません。ポイ捨ては犯罪ですので、もちろんやってはいけない事ですが、家の周りにも風で飛びそうなものは置かない等、クリーンな古志町を目指し、私たちも日頃から心がけたいと思います。

当日一斉清掃にご参加頂いた皆さんお疲れ様でした。

お 礼

元 古志商工振興会会長　土江孝夫

古志商工振興会は令和７年３月31日をもって解散しました。

解散に至るまでには、会員それぞれの思いと、存続を望む声がありましたが、会員数の減少や後継者問題、市場の変化などについて会議を重ねて意見を集約した末に、昨年11月の臨時総会での解散決議となりました。

古志商工振興会は、文献によると明治中期に結成された出雲市初の商工団体が始まりです。ピーク時には50以上の会員を有し、地域への奉仕と会員相互の親睦に取組んできました。特に、古志夏祭りでは主催者として、資金集めから祭りの実施まで全員が一丸となって汗をかきました。また文化祭や体育祭など、その他の地区の事業にも協賛協力しました。

長年に亘り古志商工振興会をご支援くださいました地域の皆様、会員の皆様に心より感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

解散はいたしましたが、今後は旧古志商工振興会会員各々が、それぞれの事業に取り組み、地域に貢献してまいります。今後ともよろしくお願い申しあげます。

御寄贈御礼

（R７・４・15～R７・５・12）

お志は、地区の事業に有効に活用させていただきます。ありがとうございました。

【寄付金】
古志商工振興会様から古志夏祭り委員会にご寄付を頂戴しました。

【香典返し】
槇原　茂様（町東）

6月行事予定
6月　４日(水)りんごちゃん教室
6月　８日(日)古志クラブ総会
6月１１日(水)健康はつらつ教室
6月１２日(木)文書配布日
6月１４日(土)古志ほたる祭り
6月１５日(日)古志慶人会総会
6月１８日(水)元気サロン
6月２２日(日)男女ヨガ教室
6月２６日(木)文書配布日
〃　ふるさと学習
6月２８日(土)歴史文化勉強会

ひとひら抄

五月の風に乗って、緑の匂いがする。石段を登って、フーッと息を吐く。足元のワラビは、うつむいた姿勢から、今は空を見上げ、葉を広げている。木に絡まるフジは、紫色の長い花房たちがしゃんと垂れ下がる。神戸川土手から広がる田んぼは、今が一番の賑わい。順々と青田に変わっていく。その隣で麦の穂が風になびき、心地よくジャズダンスをしているよう。今年も収穫に向けて、忙しさが続く。「行ける時に決行した」と二泊三日の旅をしてきた友人夫婦に拍手したのは、先月の事。（悦）